

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2021年度 パフォーマンス向上会議情報(2021年6月10日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年6月10日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【指定可燃物貯蔵・取扱いの届出不備について】 当社社員が、第二土捨場内仮設集積場所の保管状況を整理していた際、消防署への指定可燃物貯蔵・取扱いの届出を予め実施していないことを確認。 このため、他の瓦礫類一時保管エリアJの届出も実施していないことが判明。 原因は、当社社員が指定可燃物貯蔵・取扱いの届出の実施を、失念したことによるものと推定。 今後、消防署へ指定可燃物貯蔵・取扱いの届出を行うとともに、再発防止対策を検討。</p>	G II	6月8日
2	<p>【6号機非常用ディーゼル発電機(B)の補機冷却系空気冷却器管束出口温度記録計の記録紙送り不良について】 当直員のパトロールにて、6号機非常用ディーゼル発電機(B)の補機冷却系空気冷却器管束出口温度記録計の記録紙の詰まりが発生していないにも関わらず、頻繁に記録紙送りが停止することを確認。 原因は、記録紙送り用モータの不良と推定。 記録計のデジタル表示による確認は可能。 今後、当該記録計を交換予定。</p>	G III	6月4日
3	<p>【1号機非常用高台原子炉注水設備の非常用ユニット出口圧力計(A)の不良について】 協力企業作業員が、1号機非常用高台原子炉注水設備の非常用ユニット出口圧力計(A)点検のため、空気圧による模擬入力を実施したところ、電気式変換器受圧部からの空気漏えいを確認。 計器入口弁を閉とし、空気漏えいの停止を確認。 同検出ラインに設置されている機械式圧力計にて代替監視可能なため、系統への影響はなし。 今後、当該圧力計を交換予定。</p>	G III	6月7日